

# 地域包括ケア「見える化」システムを活用した 介護保険事業の現状分析

鈴鹿亀山地区広域連合

---

(令和5年度実績)

## ■目的

- 地域包括ケア「見える化」システムは、介護保険事業計画等の策定・実行を総合的に支援するために、厚生労働省が提供している情報システムである。この地域包括ケア「見える化」システムを活用して地域間の比較を行うことで、本広域連合の特徴や課題を把握する。

## ■比較対象

- 全国平均
- 三重県平均
- 県内の人口10万人以上の市(津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市)

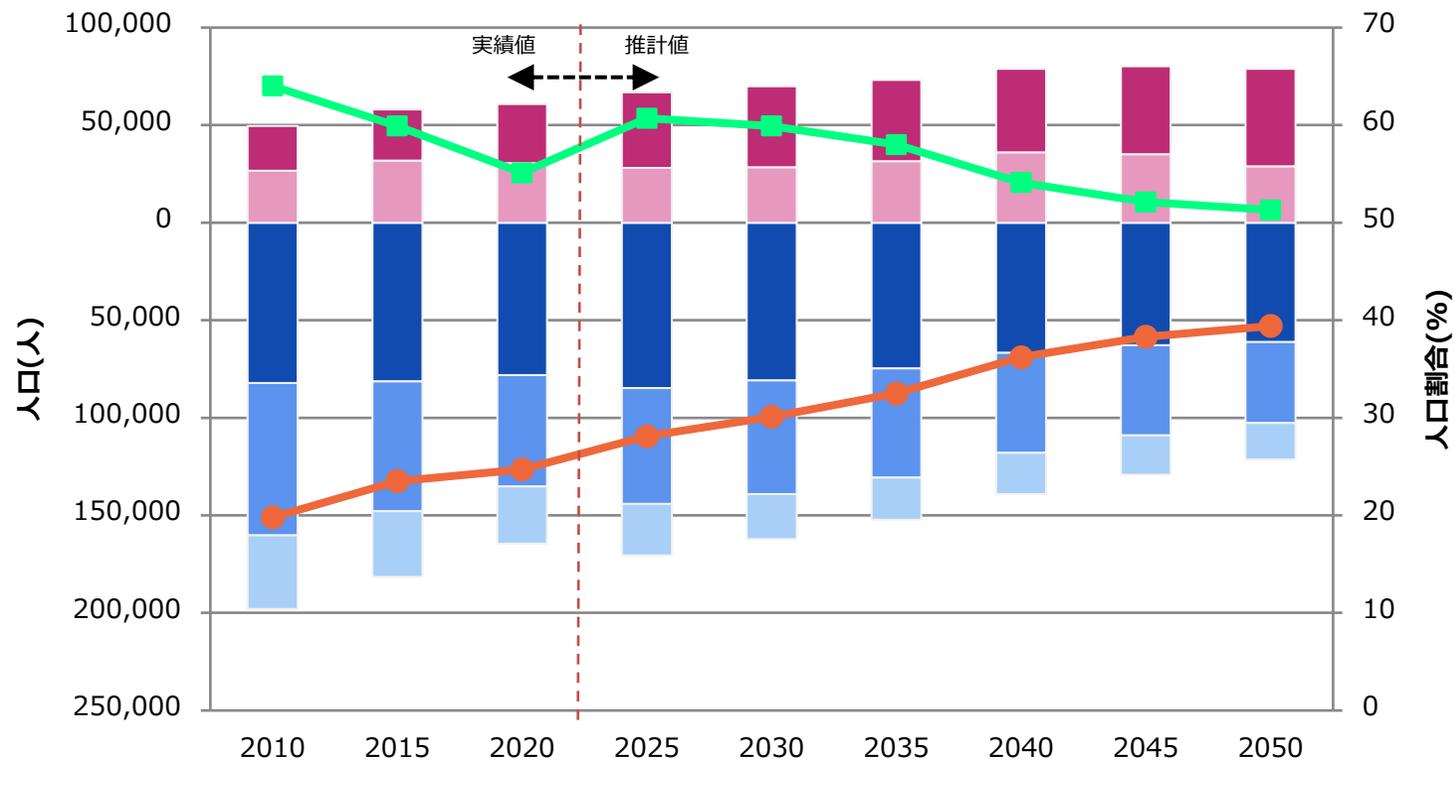
	鈴亀広域	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
人口(人)	245,505	274,537	305,424	122,765	159,145	138,613
高齢者数(人)	60,746	80,745	78,647	39,098	47,785	37,083
高齢化率(%)	24.7	29.4	25.8	31.8	30.0	26.8

出典 令和2年国勢調査

## ■比較項目

- 認定の状況
- 給付の状況(在宅サービス、居住系サービス、施設系サービス)
- サービス提供体制の状況 等

## 鈴鹿亀山地区広域連合の人口の推移

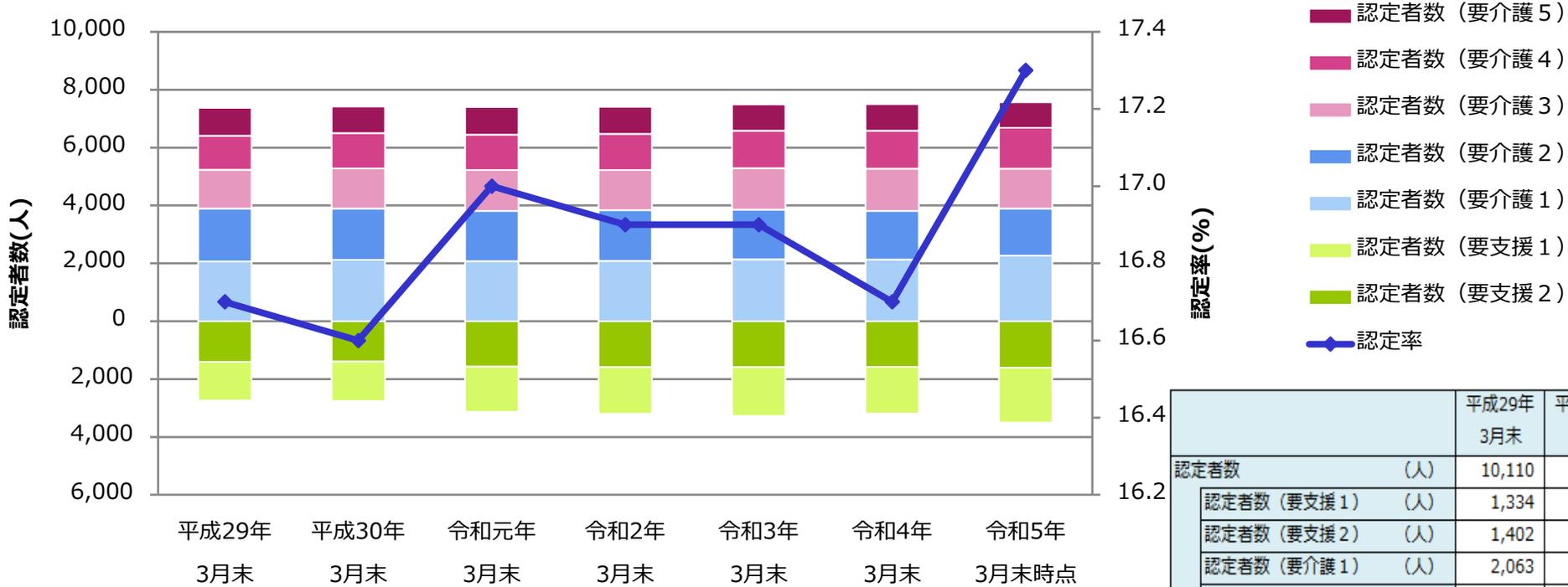


鈴鹿亀山地区広域連合の高齢化率の降順		
(2020年10月時点)		
三重県内	23番目	25保険者
全国	1,420番目	1,570保険者
(2025年の推計値)		
三重県内	21番目	25保険者
全国	1,328番目	1,558保険者
(2040年の推計値)		
三重県内	16番目	25保険者
全国	1,188番目	1,558保険者

(出典) 2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」  
 2025年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

# ■ 認定率

## 鈴鹿亀山地区広域連合の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



- 令和5年3月末時点の認定率は17.3%と令和4年3月末16.7%から0.6%上昇した。また、全国平均19.0%、県平均18.9%を下回っている状況にある。要因としては、高齢化率が低いことと、令和3年から4年にかけて認定者数が一時的に減少したことが考えられます。

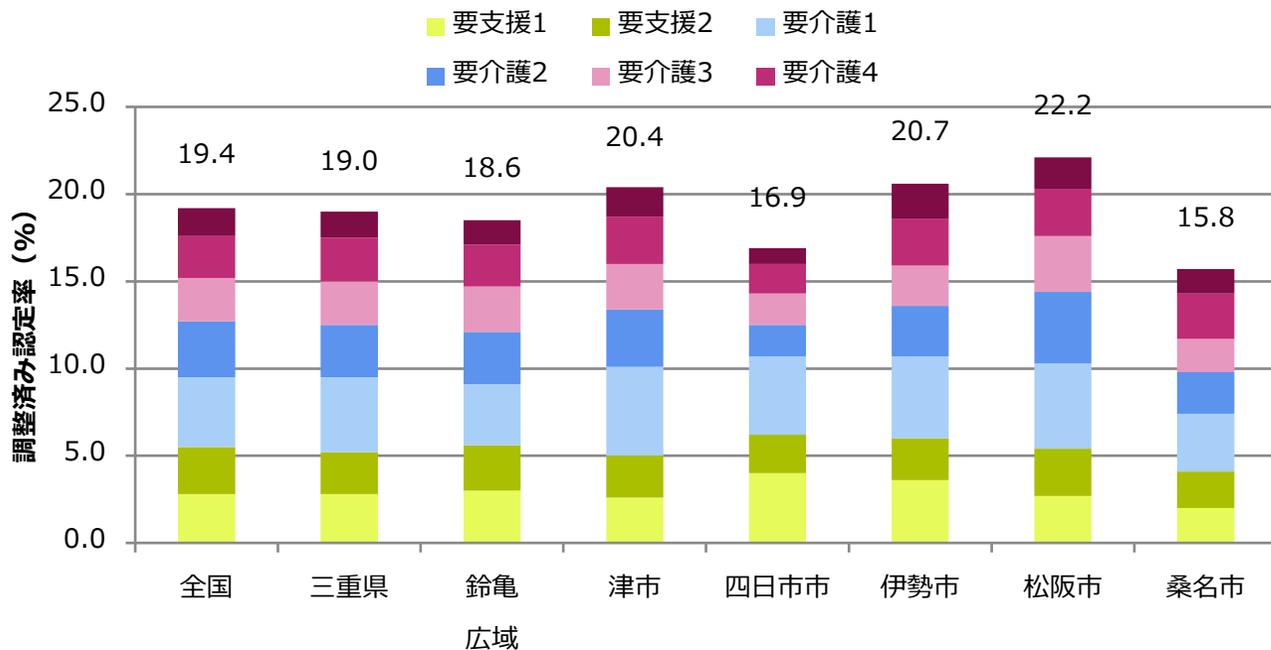
	平成29年 3月末	平成30年 3月末	令和元年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末時点
認定者数 (人)	10,110	10,178	10,539	10,609	10,760	10,690	11,059
認定者数(要支援1) (人)	1,334	1,359	1,567	1,611	1,676	1,608	1,885
認定者数(要支援2) (人)	1,402	1,400	1,569	1,587	1,591	1,576	1,611
認定者数(要介護1) (人)	2,063	2,123	2,078	2,084	2,143	2,133	2,268
認定者数(要介護2) (人)	1,832	1,766	1,728	1,750	1,713	1,681	1,621
認定者数(要介護3) (人)	1,338	1,387	1,423	1,392	1,433	1,457	1,379
認定者数(要介護4) (人)	1,173	1,225	1,220	1,249	1,294	1,317	1,417
認定者数(要介護5) (人)	968	918	954	936	910	918	878
認定率 (%)	16.7	16.6	17.0	16.9	16.9	16.7	17.3
認定率(三重県) (%)	18.3	18.3	18.5	18.5	18.7	18.8	18.9
認定率(全国) (%)	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.0

(出典) 平成28年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和4年度から令和5年度：「介護保険事業状況報告(3月月報)」、令和6年度：直近の「介護保険事業状況報告(月報)」

# 調整済み認定率(他市比較)

※調整済み認定率とは、認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率です。

## 調整済み認定率(要介護度別) (令和5年(2023年))



	全国	三重県	鈴亀広域	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	2.8	2.8	3.0	2.6	4.0	3.6	2.7	2.0
要支援2	2.7	2.4	2.6	2.4	2.2	2.4	2.7	2.1
要介護1	4.0	4.3	3.5	5.1	4.5	4.7	4.9	3.3
要介護2	3.2	3.0	3.0	3.3	1.8	2.9	4.1	2.4
要介護3	2.5	2.5	2.6	2.6	1.8	2.3	3.2	1.9
要介護4	2.4	2.5	2.4	2.7	1.7	2.7	2.7	2.6
要介護5	1.6	1.5	1.4	1.7	0.9	2.0	1.8	1.4
【地域】合計調整済み認定率	19.4	19.0	18.6	20.4	16.9	20.7	22.2	15.8

(時点) 令和5年(2023年)

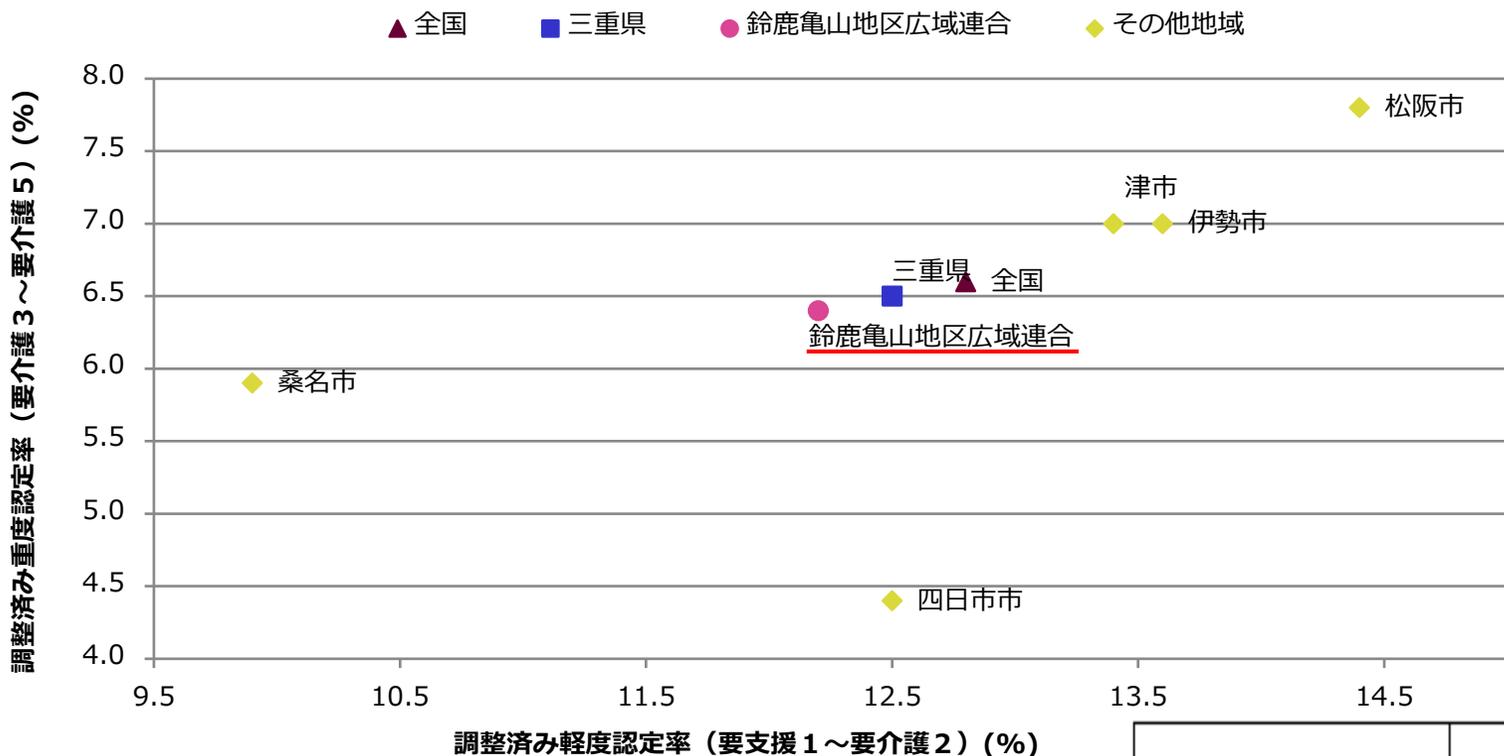
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

- 調整済み認定率は、全国平均、県平均を下回り、県内6市の中では3番目に低い状況にある。一方で、要支援1・2の軽度の割合が高い状況にある。調整済み認定率が低い要因としては、第1号被保険者に占める後期高齢者の割合が55.5%と全国平均56.2%、県平均56.9%を下回り、県内6市中で1番低いことが挙げられる。

# 要介護・要支援調整済み認定率(他市比較)

※調整済み認定率とは、認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率です。

## 調整済み重度認定率と調整済み軽度認定率の分布 (令和5年(2023年))



● 調整済みの軽度認定率及び重度認定率はともに全国平均、県平均をわずかに下回っている。  
要介護3以上の重度認定率は、県内6市中、3番目に低く、要支援1から要介護2までの軽度認定率は県内6市中、2番目に低い状況にある。

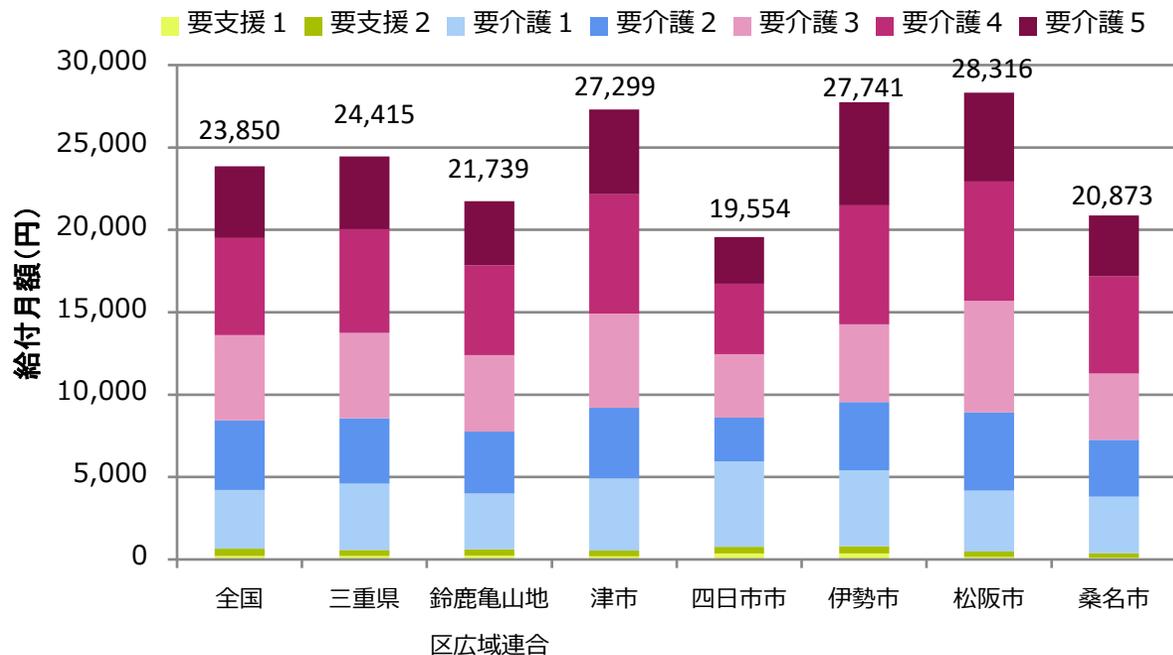
(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

		全国	三重県	鈴亀広域	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
調整済み重度認定率	(%)	6.6	6.5	6.4	7.0	4.4	7.0	7.8	5.9
調整済み軽度認定率	(%)	12.8	12.5	12.2	13.4	12.5	13.6	14.4	9.9

# ■ 給付の状況 全体 1人当たりの給付月額

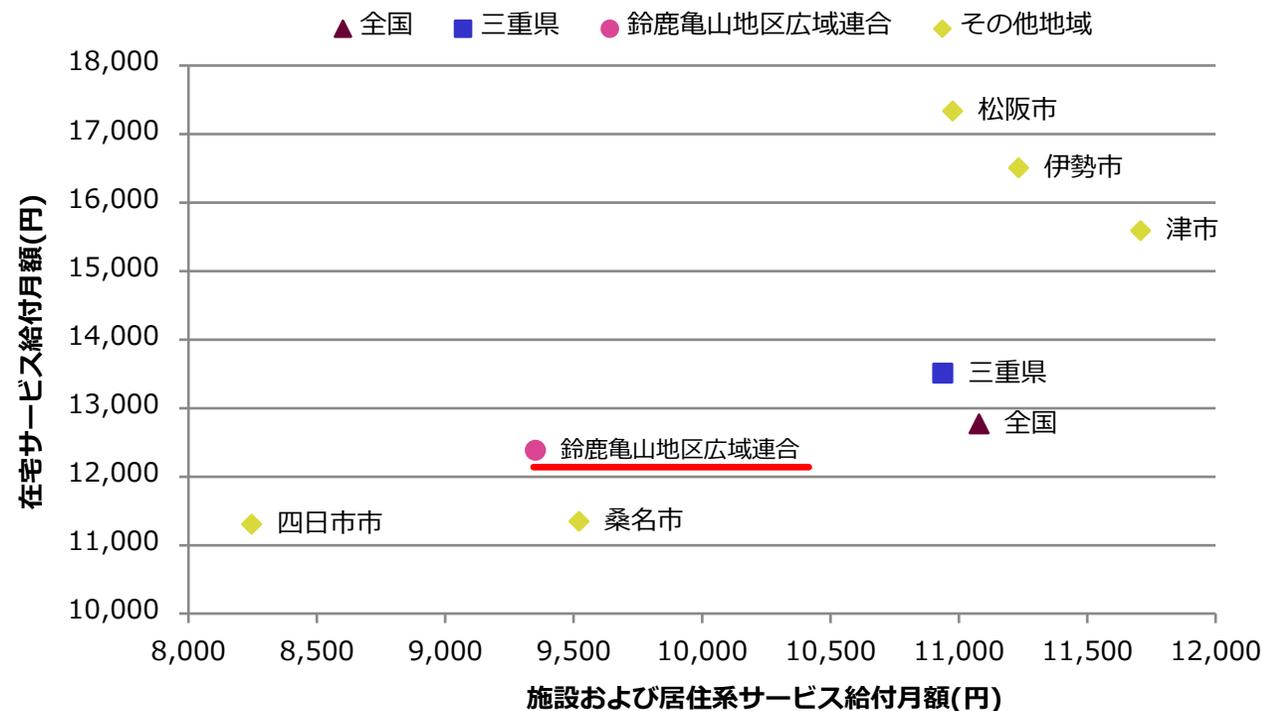
## 第1号被保険者1人あたり給付月額（要介護度別） （令和5年(2023年)）



（時点）令和5年(2023年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

## 第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）（令和5年(2023年)）



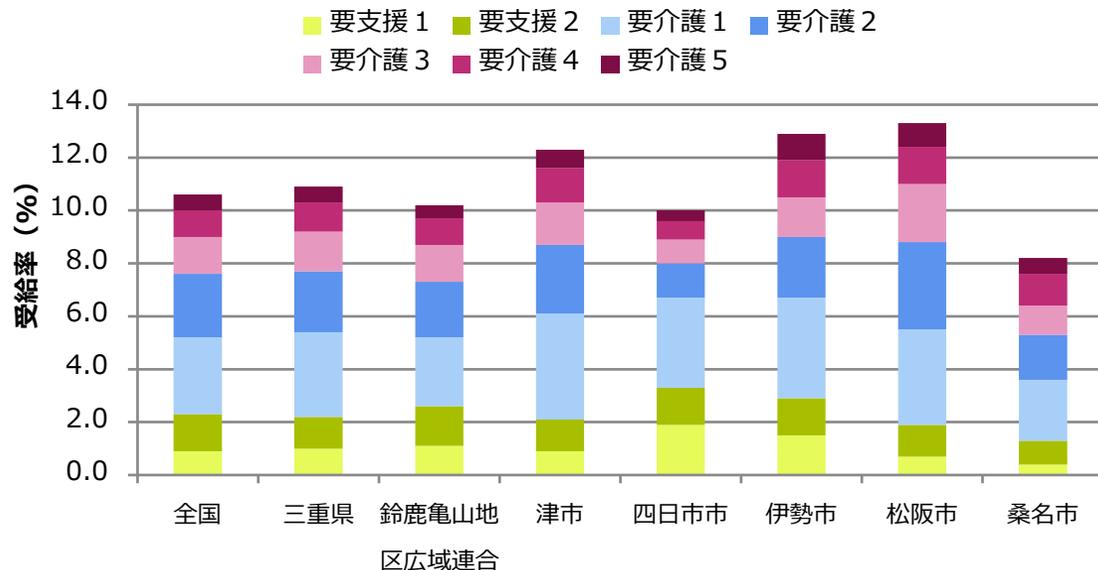
（時点）令和5年(2023年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

- 第1号被保険者1人当たりの給付月額は全国平均、県平均を下回り、県内6市中で3番目に少ない状況である。サービス区分別には在宅、施設及び住居系ともに全国平均、県平均を下回っており、特に施設及び住居系サービスが低い状況にある。また、県内6市でみると在宅サービスは四日市市、桑名市を上回っており、施設及び住居系サービスは四日市市を上回っている。

# ■ 給付の状況 在宅サービス 受給率・1人当たりの給付月額

受給率（在宅サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）



受給者1人あたり給付月額（要介護度別）（在宅サービス）（令和5年(2023年)）

	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	21,662	20,653	19,932	20,952	19,314	22,049	19,643	22,817
要支援2	28,980	27,510	26,738	25,988	28,179	30,053	27,584	27,120
要介護1	91,038	95,135	101,474	87,450	116,295	95,391	83,582	108,548
要介護2	122,377	124,506	132,910	124,338	148,624	134,867	113,197	132,487
要介護3	186,833	188,016	189,080	194,952	205,535	193,399	186,475	193,487
要介護4	230,088	229,759	225,721	236,855	253,221	230,591	233,799	225,087
要介護5	290,208	287,206	289,147	298,064	303,123	294,292	302,206	275,785
合計	121,225	123,706	122,183	126,889	114,780	127,978	129,941	139,304

	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	0.9	1.0	1.1	0.9	1.9	1.5	0.7	0.4
要支援2	1.4	1.2	1.5	1.2	1.4	1.4	1.2	0.9
要介護1	2.9	3.2	2.6	4.0	3.4	3.8	3.6	2.3
要介護2	2.4	2.3	2.1	2.6	1.3	2.3	3.3	1.7
要介護3	1.4	1.5	1.4	1.6	0.9	1.5	2.2	1.1
要介護4	1.0	1.1	1.0	1.3	0.7	1.4	1.4	1.2
要介護5	0.6	0.6	0.5	0.7	0.4	1.0	0.9	0.6

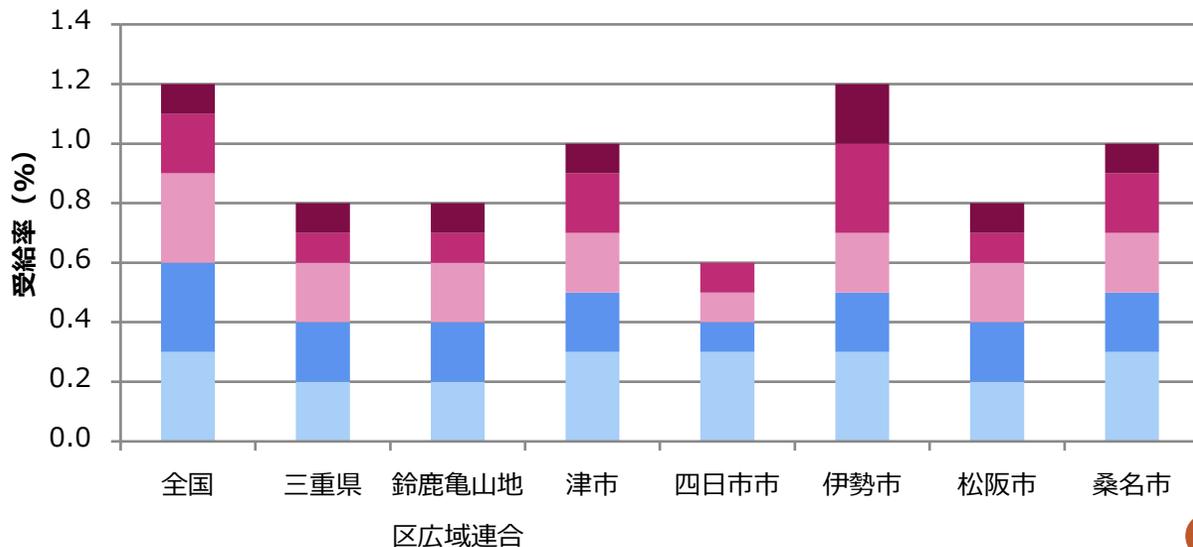
● 在宅サービスの受給率は全国平均、県平均ともに下回っており、県内6市中で3番目に低い状況である。受給者1人当たりの給付月額は県平均は下回っているが全国平均を上回っている。県内6市中2番目に低い状況である。受給率が低く、受給者1人当たりの給付月額が高いのは、報酬算定の地域区分（鈴亀広域は6級地）の影響によるものと思われる。

（時点）令和5年(2023年)（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

# ■ 給付の状況 居住系サービス 受給率・1人当たりの給付月額

受給率（居住系サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）

■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2  
■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5



	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
要介護2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2
要介護3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2
要介護4	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2
要介護5	0.1	0.1	0.1	0.1	0	0.2	0.1	0.1

受給者1人あたり給付月額（要介護度別）（居住系サービス）（令和5年(2023年)）

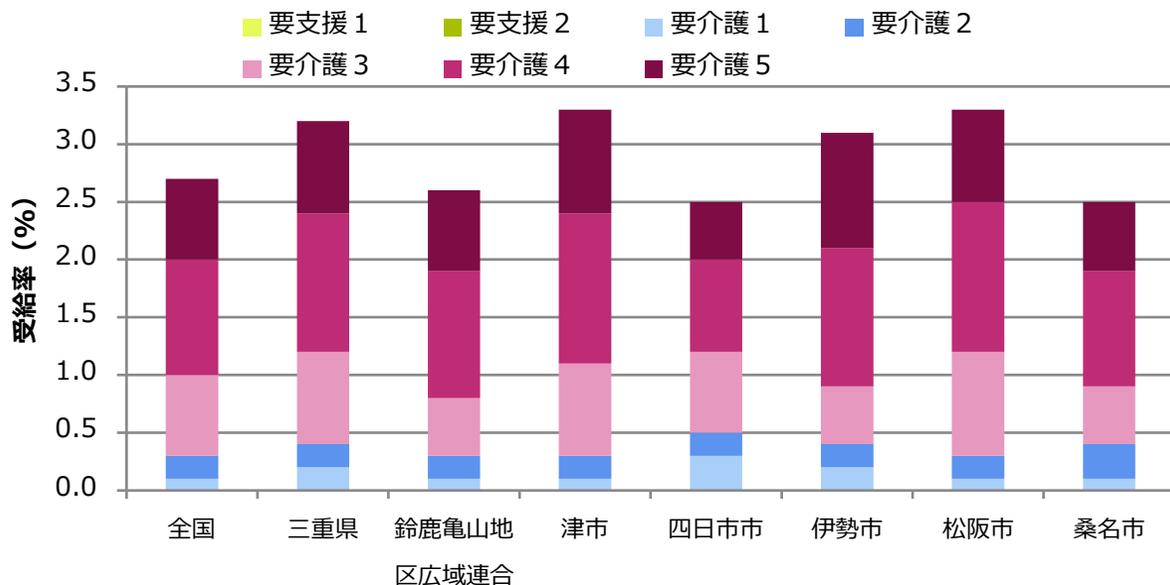
	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	59,519	58,625	62,738	59,332	54,392	59,613	54,580	63,771
要支援2	107,223	112,946	107,559	99,886	121,650	103,695	93,550	102,222
要介護1	201,654	205,706	215,792	189,394	222,895	188,585	195,654	229,134
要介護2	223,164	223,831	235,408	221,842	229,120	208,377	217,424	235,027
要介護3	240,091	239,527	258,589	242,542	239,758	216,284	233,383	254,129
要介護4	246,667	247,029	258,481	249,762	247,625	236,391	248,133	250,276
要介護5	263,147	262,893	286,745	268,368	272,012	254,738	254,159	274,294
合計	221,241	223,114	240,676	220,105	226,352	210,396	221,894	236,428

- 居住系サービスの受給率は全国平均を下回っており、県平均とは同率である。県内6市中では松阪市と同じで2番目に低い状況である。
- 一方で受給者1人当たりの給付月額は全国平均、県平均、県内6市の全てを上回っており、最も高い状況で、特に要介護3以上が高い傾向にある。これは、本広域と桑名市には、地域密着型特定施設入居者生活介護があることが影響している。

（時点） 令和5年(2023年) （出典） 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

# ■ 給付の状況 施設系サービス 受給率・1人当たりの給付月額

受給率（施設サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）



受給者1人あたり給付月額（要介護度別）（施設サービス）（令和5年(2023年)）

	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	311,813							
要支援2	23,870							
要介護1	246,045	246,743	251,627	253,056	248,927	231,353	247,621	253,815
要介護2	261,755	260,770	265,889	270,540	266,300	249,083	266,517	263,188
要介護3	266,439	264,293	264,678	270,799	268,422	259,186	265,630	274,511
要介護4	286,620	281,405	280,546	286,262	288,728	274,805	281,227	291,651
要介護5	307,190	301,464	301,181	306,791	306,456	302,021	296,424	315,957
合計	283,025	278,756	280,367	285,639	280,959	276,493	278,720	288,506

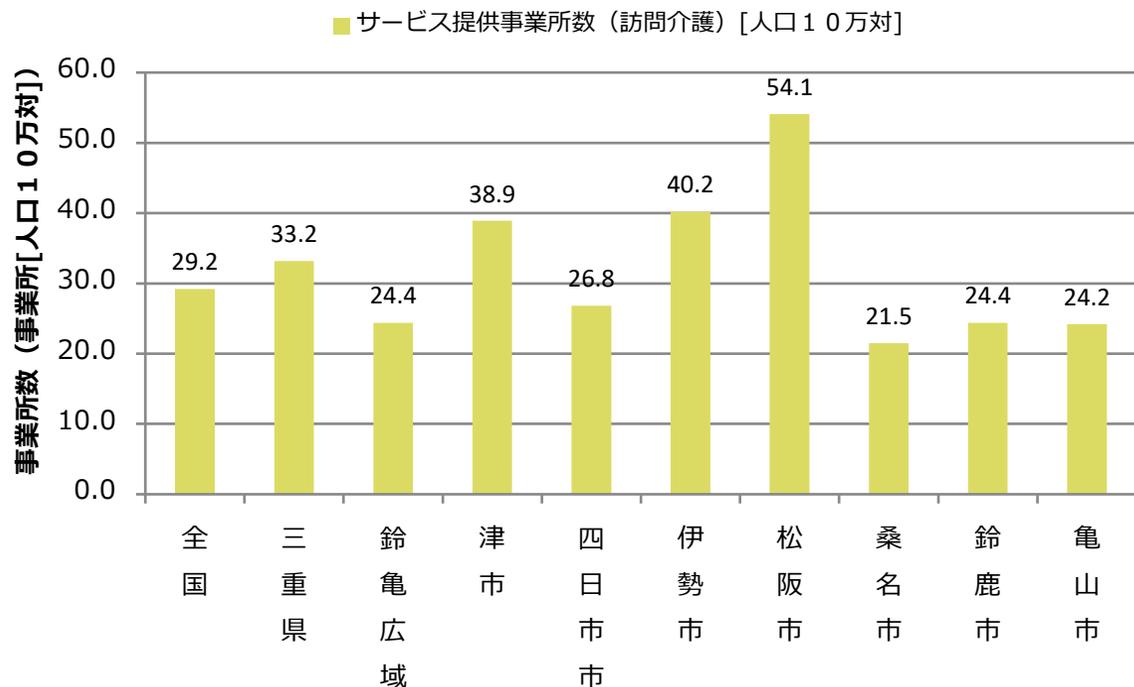
	全国	三重県	鈴鹿亀山地区広域連合	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1
要介護2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
要介護3	0.7	0.8	0.5	0.8	0.7	0.5	0.9	0.5
要介護4	1.0	1.2	1.1	1.3	0.8	1.2	1.3	1.0
要介護5	0.7	0.8	0.7	0.9	0.5	1.0	0.8	0.6

- 居住系サービスの受給率は全国平均、県平均ともに下回っており、県内6市中では四日市市、桑名市に次いで3番に低い状況である。  
一方で受給者1人当たりの給付月額は全国平均より低いですが、県平均は上回っている。県内6市中4番目に低い状況である。

（時点）令和5年(2023年) （出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

# ■事業所数と受給率・1人当たりの給付月額 訪問介護

## サービス提供事業所数（訪問介護）（令和4年(2022年)）

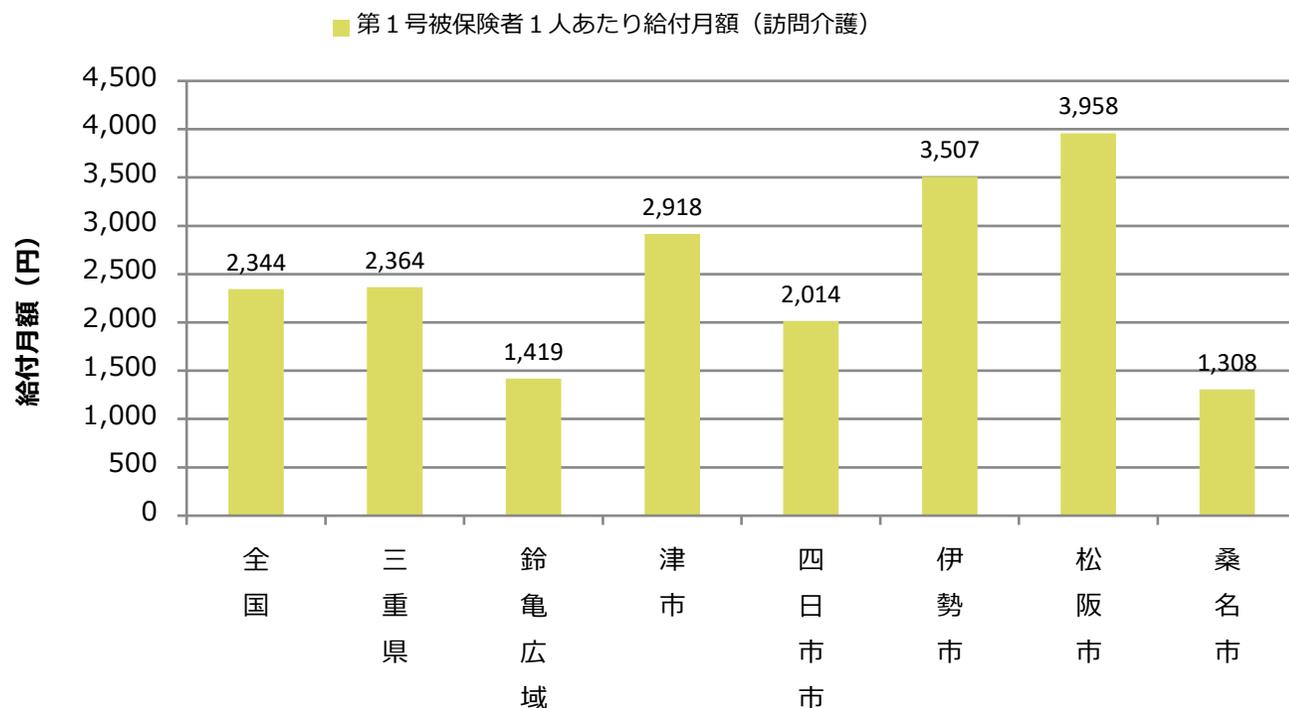


(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

※事業所数は令和3年度が見える化システムで抽出できる最新の値である。

## 第1号被保険者1人あたり給付月額（訪問介護）（令和5年(2023年)）



(時点) 令和5年(2023年)

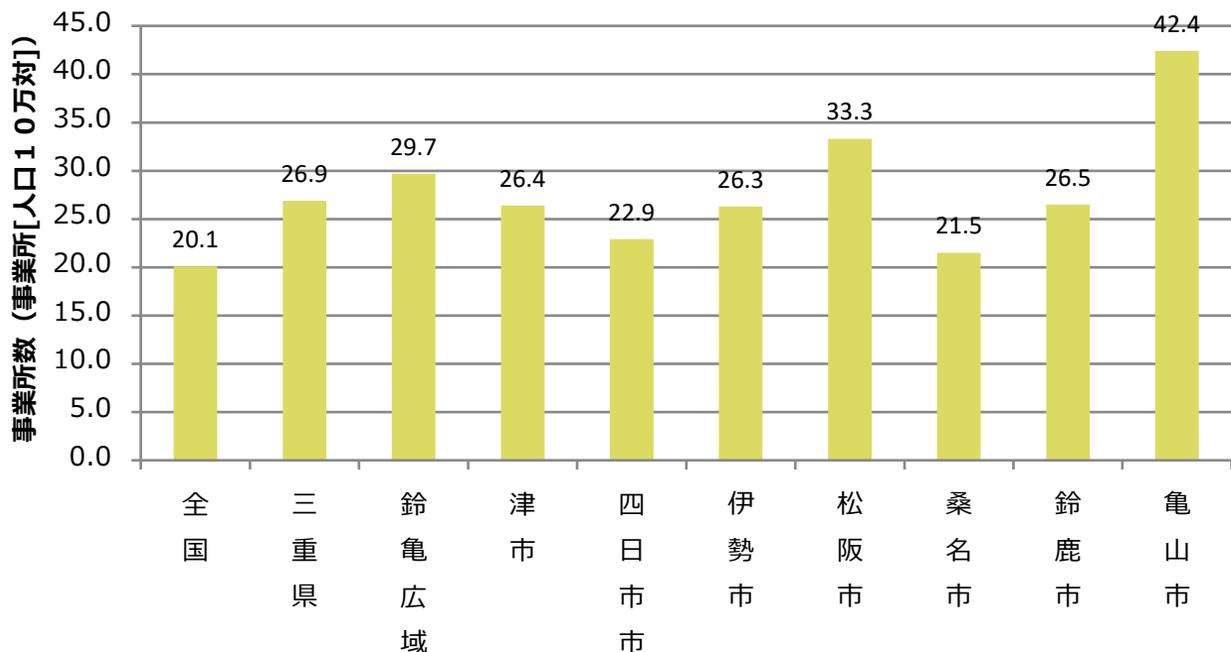
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

- 在宅サービスのうち訪問介護の10万人当たりの事業所数は24.4と全国平均、県平均を下回っている。県内6市中では桑名市に次いで2番目に少ない状況である。1号被保険者1人当たりの給付月額も全国平均、県平均を下回っており、県内6市中2番目に低い状況である。

# ■ 事業所数と受給率・1人当たりの給付月額 通所介護

## サービス提供事業所数（通所介護）（令和4年(2022年)）

■ サービス提供事業所数（通所介護）[人口10万対]



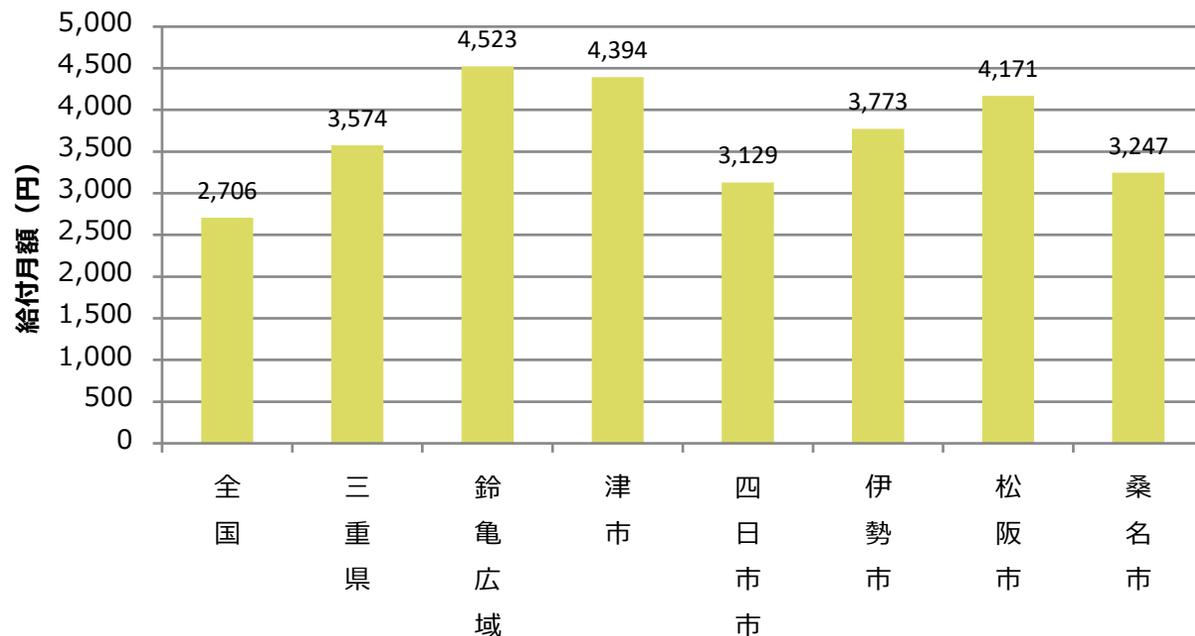
(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

※事業所数は令和3年度が見える化システムで抽出できる最新の値である。

## 第1号被保険者1人あたり給付月額（通所介護）（令和5年(2023年)）

■ 第1号被保険者1人あたり給付月額（通所介護）



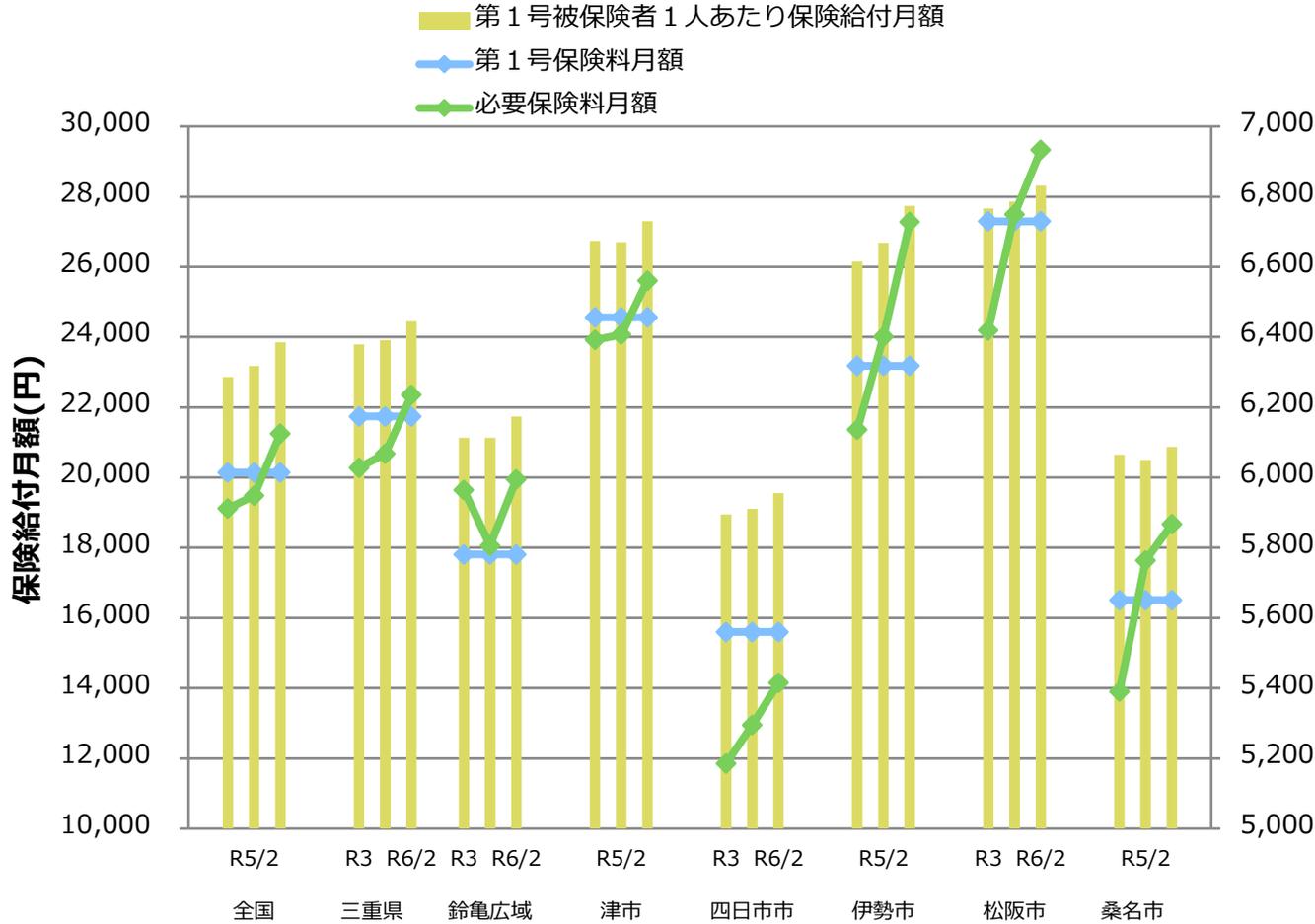
(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

- 在宅サービスのうち訪問介護の10万人当たりの事業所数は29.7と全国平均、県平均を上回っており、県内6市中では松阪市に次いで2番目に多い状況である。
- 1号被保険者1人当たりの給付月額も全国平均、県平均を上回っている。また、県内6市中では、最も高い状況である。これは、平均利用日数が多いことが要因の一つとして考えられる。

# ■ 月額保険料と必要保険料

第1号被保険者1人あたり保険給付月額・第1号保険料月額・必要保険料月額



(時点) 令和3年(2021年),令和4年(2022年),令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および介護保険事業計画報告値

Hxx/Mと表示されている年度は、M月サービス提供分までの数値を用いて、当該年度の指標値を算出しています。

鈴鹿亀山地区広域連合の保険料の推移

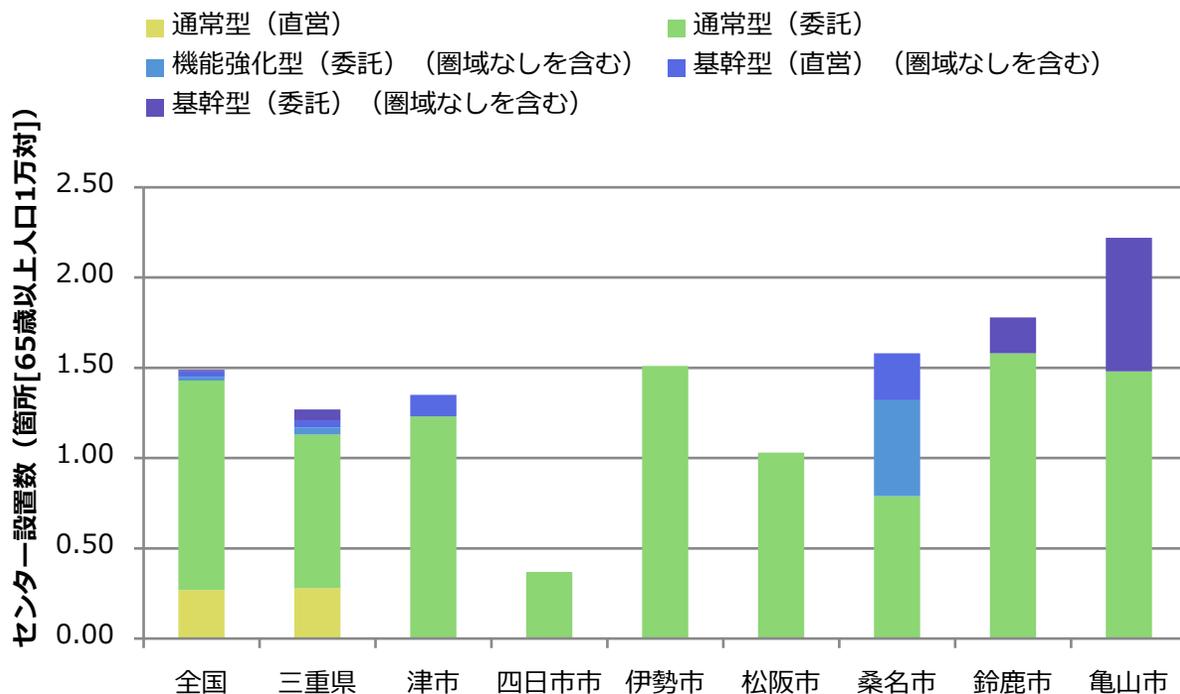
	第7期			第8期		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (R5/2月 サービス 提供分まで)	令和5年度 (R6/2月 サービス 提供分まで)
必要保険料額(合計) (円)	5,504	5,616	5,692	5,964	5,806	5,995
必要保険料額(在宅サービス) (円)	2,847	2,866	2,894	3,067	2,969	3,063
必要保険料額(居住系サービス) (円)	468	482	488	502	474	488
必要保険料額(施設サービス) (円)	1,662	1,704	1,730	1,833	1,758	1,824
必要保険料額(その他) (円)	527	564	580	562	605	620
保険料基準額 (円)	5,781	5,781	5,781	5,781	5,781	5,781
保険料基準額(三重県) (円)	6,104	6,104	6,104	6,174	6,174	6,174
保険料基準額(全国) (円)	5,784	5,784	5,784	6,014	6,014	6,014

(出典) 【必要保険料額】平成30年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」, 令和4年度から令和5年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値, 令和6年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値  
【保険料基準額】介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

● 在宅サービス第8期計画期間の保険料は5,781円で全国平均、県平均を下回っている。県内6市では3番目に低い状況であった。本広域連合だけが、第8期の期間を通じて必要保険料月額が保険料月額を上回っていた。将来に渡り安定した介護保険の運営に資するため、他市のように、計画期間の後半に必要保険料が上昇し、保険料の不足がないバランスの取れた保険料の設定をめざすことが重要である。

# ■地域包括支援センターの設置状況・まとめ

## センター設置数[65歳以上人口1万対] (令和5年(2023年))



(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「地域包括支援センター運営状況調査」

全国	三重県	津市	四日市市	伊勢市	松阪市	桑名市	鈴鹿市	亀山市
1.49	1.27	1.35	0.37	1.51	1.03	1.58	1.78	2.22

●地域包括支援センターの65歳以上人口1万人に対する設置数は、鈴鹿市、亀山市とも全国平均、県平均を上回っており、県内7市で最も設置数が多い状況である。令和3年度から鈴鹿市に8包括支援センターを、亀山市に2包括支援センターを設置し、両市に基幹型を設置したことが大きく影響している。

## ●まとめ

本広域連合の状況としては、高齢化率、認定率ともに低い状況にあり、給付の状況としても全国平均、県平均を下回っている。未調整の認定率が低く、調整後認定率が高くなっているのは、単に高齢者、特に後期高齢者が少ないためである。一方で、軽度の認定率が高い状況にある。県内では、桑名市、四日市市がこの点において本広域連合よりも全般に低い状況にある。本広域連合は団塊ジュニア世代が多く、今後も介護ニーズが増加が見込まれる中で、軽度の認定者そのまま重度に移行すると給付の増加につながることから、地域包括支援センターの設置数等の本広域連合の強みを活かして、介護予防・重度化防止や給付適正化など、将来を見据えた安定した介護保険の運営に資する取組の推進が重要である。